



ワンダーガーデン



アンダーファーム

チューリップ 四季だより

2016
Vol.70

チューリップ四季彩館開館20周年を記念し、常設展示をリニューアルします
 上段：「ワンダーガーデン」にはチューリップパレスという、曲げガラスと約500本のチューリップの切花を使った大きな花の壁が登場します。
 下段：「アンダーファーム」では、映像などの最新の技術を用いて、小さなお子様にもわかりやすくチューリップのヒミツを紹介します。

チューリップ。四季彩館常設展示改装工事について

平成28年3月10日 リニューアルオープン

開館からこれまで

チューリップ四季彩館は世界で唯一、チューリップが一年中咲いている施設として、平成8年（1996年）にオープンしました。

以来、季節の花々を紹介するチューリップテラスでは、通年のテーマのもと年8回の展示替えを行い、希少品種や最新品種を用いた季節の花々を展示してきました。促成栽培や抑制栽培（アイスチューリップ）の技術を駆使し、一年中チューリップが咲いているチューリップスクエアでは毎年新しい品種を取り入れ、アイスチューリップの適正品種を増やしてきました。チューリップの資料館であるチューリップミュージアムでは、

原生地からトルコ、オランダへとチューリップが渡り、品種改良を経て現在のバラエティーに富んだ品種構成となった歴史や、どのようにに砺波市に伝わり、球根の生産が産業として根付いたのか。また、砺波の自然環境がチューリップ栽培に適している理由や、球根内部の仕組みや品種改良され品種登録

されるまでの過程など、チューリップの情報発信基地として、展示を通じチューリップにかかわる様々な情報を紹介してきました。また、近年では急激に伸びた外国人来館者に対応するため、展示解説に外国語表記を追加するなど国際化にも取り組みました。

20周年を迎えて

そしてこの度、開館20周年を記念しリニューアルをすることとなりました。チューリップテラスとチューリップスクエアは一体となり、「ワンダーガーデン」と名前を変え、季節の花とともに一年を通してチューリップの生長の様子も楽しめる場所になります。

導入部分のプロローグトンネルでは、既存の「チューリップ1000」のパネルと、「15分類模型」を活用し、新たな切り口でチューリップの魅力を伝えます。

ワンダーガーデン内の「チューリップパレス」では、曲げガラスを使用した高さ37mのタワー形オブジェの中に約500本のチューリ

ップの切花を展示します。最新の設備により、これまでは展示が困難であった真夏のチューリップの切花展示が可能となりました。チューリップが咲くガラスの壁に囲まれる不思議な空間をお楽しみください。



ワンダーガーデン「チューリップパレス」
チューリップの切花、約500本を適宜に入れ替えて一年中チューリップをご覧になることができます。温度管理など最新の技術で切花の観賞期間を長くする工夫がされています。

また、ワンダーガーデン内の「チューリップ成長物語」では、球根から芽を出し、葉が展開し、蕾が膨らみ、花を咲かせる成長過程を見ることが出来ます。

そして成長物語のクライマックスとして「パレットガーデン」では、3000本のチューリップが万華鏡の如く四方へ広がる空間演出を行ないます。

特に「アイスチューリップ」と呼ばれる栽培方法で咲かせている5月から12月にかけての成長の様子はここでしか見られません。



チューリップミュージアムは、自分が小さくなり、球根の目線でチューリップについて学ぼうというコンセプトの基、「ワンダーファーム」に生まれ変わります。



アンダーファームでは、四季彩館における周年開花の秘密をわかりやすく紹介します。

また、不思議な地下世界空間を演出することで、球根の仕組みや花が開く様子を映像で楽しく紹介します。

チューリップ四季彩館をこれまで支えていただいた皆様に感謝すると共に、今後も皆様に愛され、憩いの場となるよう魅力ある施設作りをしていきます。

「夢チューリップ」

協賛募集!

チューリップフェアで人気の写真スポット「フラワーヒル」で使用するチューリップの協賛を一口1000円から募集しています。協賛いただいた方には、一口につき「2016となみチューリップフェア」招待券を1枚、チューリップ球根を10球プレゼントします。(1,800円相当) ※球根のプレゼント引き取りは2016年10月7日から10日のチューリップ球根まつり期間になります。

募集期間 1月4日(月)から3月31日(木)

金額 一口 1,000円

申込方法 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、現金を添えて左記の窓口または、指定口座へ振込み願います。

窓口 チューリップ四季彩館、砺波市商工観光課、砺波市観光協会、砺波市文化会館、砺波市美術館

問合せ先 チューリップ四季彩館

電話 3317716



2016となみチューリップフェア

に向けての取り組み

今回で65回目を迎える「となみチューリップフェア」は、多くのボランティアの方々にご協力をいただいております。



チューリップ公園花壇植え込み

四季彩館ガーデナーや一般参加のボランティア約50名が参加し、チューリップ公園内の噴水まわりの花壇などの植え込みを行ないました。終了後には、公園の落ち葉を使って焼いた「焼いも」のプレゼントもありました。

フェア会場装飾用プランターの植え込み

今回、新たに砺波市美術館前の広場に設置する「チューリップさじき～花と緑の市民ガーデン～」で使用するプランターの植え込みを行ないました。砺波市花と緑の銀行砺波支店の地区頭取やグリーンキーパーの皆様、約100名が参加されました。



チューリップ四季彩館リニューアルに伴う展示について

	1月	2月	3月	4月	5月
イベント		3/10(木) 常設展示場 リニューアルオープン		2016とнам チューリップフェア 4/22~5/5	チューリップフェア期間中、四季彩館はフェア会場の一部となるため、四季彩館のみの入館はできません。
常設展示場	常設展示場リニューアル工事のためホールに会場を移して常設展示を行います。(1/12~2/29)		常設展示 ◆ワンダーガーデン ・チューリップパレス ・成長物語 ・季節の庭 ・パレットガーデン ◆アンダーファーム		
ホール	常設展示 1/12~2/2 美しい島～台湾 「新春の夢」 促成栽培チューリップとシンビジウムを中心とした展示 大人 220円 小人 110円	常設展示 2/5~2/29 美しい島～台湾 「早春の夢」 促成栽培チューリップとプリムラを中心とした展示 大人 220円 小人 110円	特別企画展示 3/10~3/21 第30回 春を呼ぶ チューリップ展 促成栽培のチューリップ1万本を使用した展示 大人 500円 小人 250円 ※常設展も含む	特別企画展示 4/9~5/8 ヒストリー オブ チューリップ 水野豊造とチューリップの100年 1950年代から10年毎に展示スペースを区切り、その時代に作出された品種と出来事を紹介する展示 大人 500円・小人 250円 ※常設展も含む※フェア期間無料	
休館日	1/1~1/11	2/3、4	3/1~9 3/23		5/11

孫とお出かけ支援事業について

砺波市、富山市、小矢部市ならびに南砺市にお住まいの祖父母と孫（ひ孫）が一緒に来場されると入館料が無料になります。



富山県花総合センター(エシガガーデン)

入園無料

早春を彩る花まつり2016 ～秋植え球根～

期日:平成28年2月19日(金)~21日(日) 時間:午前9時~午後4時30分

「秋植え球根」をテーマに、チューリップ、ヒアシンズやフリージアなどでホールを彩り、ひと足早く春をお届けします。

研修室ではスイセン約100品種の展示を行ないます。

期間中、とやま鉢花生産者組合青年部による花苗即売会や、フラワーアレンジメント(土日のみ開催、1,000円)も体験できます。

2月1日より予約受付開始します。※電話予約可(定員になり次第締切ります)



※昨年の様子

お問合せ 〒939-1383 富山県砺波市高道46-3 電話 0763-32-1187 Fax 0763-32-1219



〒939-1381 富山県砺波市中村100-1
TEL (0763) 33-7716 FAX (0763) 33-0090
http://www.tulipfair.or.jp



チューリップ四季彩館 検索

2016年1月発行

チューリップフェアのホームページが新しく生まれかわりました!